



平成30年10月26日

各 位

上場会社名 東リ株式会社
 代表者 代表取締役社長 永嶋 元博
 (コード番号 7971)
 問合せ先責任者 執行役員管理本部副本部長
 兼経理財務部長 荒木 陽三
 (TEL 06-6494-6691)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,300	600	700	400	6.48
今回修正予想 (B)	41,700	300	450	200	3.24
増減額 (B-A)	△ 1,600	△ 300	△ 250	△ 200	
増減率 (%)	△ 3.7	△ 50.0	△ 35.7	△ 50.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	42,205	1,123	1,249	829	13.45

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	94,000	3,100	3,200	2,100	34.04
今回修正予想 (B)	91,500	2,350	2,500	1,500	24.32
増減額 (B-A)	△ 2,500	△ 750	△ 700	△ 600	
増減率 (%)	△ 2.7	△ 24.2	△ 21.9	△ 28.6	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	91,291	3,522	3,681	2,479	40.20

修正の理由

1. 第2四半期累計期間

企業収益の改善や設備投資の増加を背景として、オフィス市場における新築・リニューアル需要は堅調に推移しましたが、医療・福祉施設市場や住宅市場の停滞による影響が大きく、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、原油・ナフサ価格の高騰に起因する主要原材料価格の値上がりや想定を上回る物流コストの上昇など、収益環境は厳しいものとなりました。そのような中、販売価格の改定により利益改善を図ってまいりましたが、当第2四半期累計期間における利益改善効果は限定的なものに留まり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

2. 通期

新設住宅着工戸数の前年割れが続くなど内装材需要は想定よりも弱含みで推移しており、また主要原材料価格の更なる上昇が見込まれるなど、今後も収益環境は厳しい状況が続く見通しです。今年度発売の新商品を中心とした販促活動の強化に努めるとともに、販売価格改定の浸透や更なる原価低減でより一層の利益改善を図ってまいります。足元の市場環境や第2四半期累計期間の進捗状況を踏まえ、通期予想を修正いたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上